



医療法人光生会 赤岩病院

赤岩 NST だより 第2号

NST : Nutrition Support Team

発行日：2024年9月5日

担当：NSTミーティング

編集：栄養科

連絡先：内線 150

テーマ：経腸栄養（EN：Enteral Nutrition）について

経腸栄養剤は原材料から天然濃厚流動食と人口濃厚流動食に分けられます。現在使用されている製剤のほとんどが人口濃厚流動食に該当します。人口濃厚流動食は、その組成から成分栄養剤、消化態栄養剤、半消化態栄養剤に分類されます。

	成分栄養剤	消化態栄養剤	半消化態栄養剤
タンパク	アミノ酸	ペプチド	たんぱく質
脂肪	少ない	なし～多い	多い
消化機能	不要	一部要 ← → 一部要	
残渣	なし	少量	多量
適応	クローン病 周術期 消化吸収障害など	消化吸収障害 周術期など	消化吸収機能が 正常な場合

経腸栄養剤のラインナップが大きく変わりましたので紹介します。

	ラクフィア0.6	ラクフィア0.8	YHFastS 300kcal	YHFastS 400kcal
半消化態栄養剤				
	<ul style="list-style-type: none"> 0.6kcal/1ml (300kcal) 総量500ml 水分量454ml 	<ul style="list-style-type: none"> 0.8kcal/1ml (400kcal) 総量500ml 水分量439ml 	<ul style="list-style-type: none"> 0.86kcal/1ml (300kcal) 総量348ml 水分量300ml 	<ul style="list-style-type: none"> 0.86kcal/1ml (400kcal) 総量464ml 水分量400ml
	<ul style="list-style-type: none"> ①3種類の食物繊維と乳酸菌で排便コントロールの解決が期待できる ②長期的に使用できる ③バランスの良い組成 <p>慢性期での安定した経腸栄養管理に適している</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①乳酸菌配合で腸内環境を整える ②乳酸発酵によりタンパク質が低分子化しており消化吸収されやすい ③DGE（胃排出遅延）がある方に効果的 <p>誤嚥を繰り返している、絶食から再開などトラブルが多い経腸栄養管理に適している</p>		

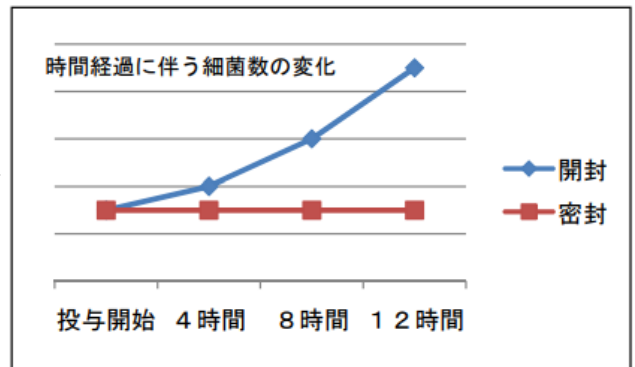
～経腸栄養と水の話～

Q. 栄養剤に白湯を混ぜてもいい？

A. 細菌増殖を招くのでおすすめできません。

当院では密封式のバックタイプの栄養剤を採用しています。経腸栄養剤は様々な栄養素が含まれた格好の培地であるため、開封して白湯を加えてしまうと細菌増殖が始まり右の図のように8時間を超えると細菌が非常に多くなります。

バックは開封せずに使用することが重要です。



JSPEN 静脈経腸栄養ハンドブックより抜粋

Q. 白湯を入れるのは栄養剤の前？後？

A. **栄養剤の前に投与すると良いといわれています。**水分は胃からの排泄が早く逆に栄養剤は時間がかかります。栄養剤の投与後に水分を入れると胃内のボリュームが増え、逆流やそれに伴う誤嚥のリスクが高まります。**栄養剤投与の10分前に白湯の投与を行うのが理想的です。**

